

和歌山大学岸和田サテライト友の会夏季講演会（2016.2.13）記録と報告

司会 塩飽 博

1. 開会

友の会会長あいさつ 鱧谷 納

2. 講演と質疑応答

講演1「地図のチカラ！GIS(地理情報システム)と防災・まちづくり」

講師：人と防災未来センター研究主幹 照本 清峰氏

講演2「岸和田市の耐震化の取り組み」

講師：岸和田市まちづくり推進部建設指導課 中村 公亮氏

質疑応答

3. 平成28年度前期岸和田サテライト受講生募集概要説明

4. 閉会

岸和田サテライト長あいさつ 藤田 和史（経済学部准教授）

※参加者47名（うち会員16名、大学・岸和田市関係者を除く新規一般参加者16名）

※アンケート回収18枚（38%）

・男性14 女性2 不明2

・岸和田市6 市外11

（泉大津3、貝塚2、阪南1、塚1、大東1、吹田1、八尾1、不明1）

・30代2、40代3、50代5、60代7、70代1

■感想（講演と質疑応答）

講演1「地図のチカラ！GIS(地理情報システム)と防災・まちづくり」について

- ・ 防災で普段あまり分からないことを知らせていただき、これからの防災を考えるきっかけになることがあればと思う（40代・男性）
- ・ 具体的な地図の使い方、落とし込み方の詳しい話が聞きたかった。（60代・男性）
- ・ おもしろい取り組みが聞けてよかった。（60代）
- ・ 子供の力はすごい。（60代・女性）
- ・ 小学生が防災やコミュニティーづくりのかなめになると感じました。（30代・男性）
- ・ 大規模災害の際は、地域の主体的な活動が命を守ることになるので、自治会と学校の連携はとても大切だと思う。（50代・男性）
- ・ 地図へのアプローチ、実用に！（70代・男性）
- ・ 防災教育、特に小学生への効果が大きいことがよくわかりました。夜間の避難訓練というのは、実施されている例はあるのでしょうか。（60代・男性）
- ・ GISを利用した防災教育の有効性を感じました。防災教育の3つの領域を今後習得できるよう努めたいと思いました。（50代・男性）
- ・ 分かり易い説明であり、参考になりました。（60代・男性）

- ・地図作成の必要性を感じた。地区の避難所の位置を改めて確認したいと感じた。(40代・男性)
- ・「こども」と一緒にという発想で、地域を動かせるのかもと感じました。(40代・男性)
- ・町を挙げての避難訓練の取り組みは非常に効果的に感じました。(30代・男性)
- ・現場主義の判りやすい講演であった。(60代・男性)
- ・大変わかりやすかった。(50代・男性)

講演2「岸和田市の耐震化の取り組み」について

- ・大変良く取り組んでいると思います。(50代・男性)
- ・岸和田市は耐震化行政の先駆者と感心した。また、金額評価での説明で理解しやすかった。(60代・男性)
- ・岸和田に住んでいながら、市の取り組みについて全く知りませんでした。先進的で良い取り組みはどんどん広報していただきたいと思います。(30代・男性)
- ・除却補助制度は魅力的です。(40代・男性)
- ・仕組み、目標等が分かり易かった。(40代・男性)
- ・耐震バンクについて、進んだ取り組みであり、今後も宣伝し広めてください。(60代・男性)
- ・耐震化について、岸和田市の積極的な取り組みが理解でした。耐震シェルターは費用の面など今後知りたいと思いました。(50代・男性)
- ・耐震化の取り組みは立派です。耐震バンクの登録は、どれくらい進んでいるのでしょうか。(60代・男性)
- ・進んでいるか？(70代・男性)
- ・今回のテーマは、もっと広く岸和田市民の方に広く広報してください。(50代・男性)
- ・いろいろな取り組みをしていることが勉強になりました。(30代・男性)
- ・わからないことがわかってよかった。(60代・女性)
- ・初めて市の政策を聞いた。知らないことばかりだったので参考になりました。(60代)
- ・耐震バンクについて質問があってありがたかった。(40代・男性)

質疑応答や講演全体について

- ・時間は短かったが、有効な質問が出てきて、出しやすい雰囲気があった。
- ・来てよかった。
- ・いろいろな話が聞けてよかったです。
- ・参加者の質疑も活発で、講演の内容が生活の中で身近なテーマであったと感じた。
- ・岸和田市内での防災教育はどうなっているのでしょうか。
- ・講演数は1つでよかったかもしれません。
- ・今後予想される南海地震も想定した中で、多くの方々より身近な質問があり、親切に

答えられており、大変参考になりました。

- ・ バランスがとれていて、時間的にもよかった。
- ・ すべての人にかかわるテーマです。自分自身の仕事を振り返るきっかけになりました。

■「平成 28 年度前期岸和田サテライト開講科目説明」を含む本日の催し全体について

- ・ 大学院の詳しい説明があったのはいいと思う。
- ・ 平日夜間の講義は、勤務先からの通学が難しく、申込が困難と感じている。
- ・ 参加人数から、少し余裕のある室でお願いしたいと思いました。
- ・ 今年は参加者が多かった。防災には関心が高いのか。
- ・ 今回、学部開放授業と連動してテーマが選ばれたので、大学と友の会の連携がよかったと感じている。

■講演で他に提起してほしいテーマ

- ・ 防災、高齢者福祉
- ・ 地域の歴史
- ・ GIS の基礎、実習をおこなってほしい。(サテライト通信 vol. 18 にあるようなもの)
- ・ アグリビジネス、城 (まちづくり)、環境問題 (土壌汚染、水質汚染)、健康づくり